

ワッカを彩る花々

季節の花のご案内

ワッカ原生花園は約300種もの花々が、季節毎に彩りを変えながら咲き誇る、海浜植物の一大群生地です。今が見ごろの代表的な花々をご紹介します。



ハマナス

オホーツクをはじめ道内の海岸沿いを深紅の花で彩る夏の風物詩。バラ科の落葉樹で、たまに白いアルビノ種も見られる。北海道の代表的な花。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ハマエンドウ

海岸に生えるエンドウ豆。赤紫や白の愛らしい花が、1本の茎に3~6個まとまってつく。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ハマハタザオ

海岸の砂地で良く見られるアブラナ科の多年草。旗竿のように真っ直ぐに伸びた茎に小さな白い花をたくさん付けて咲く。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



センダイハギ

角張った円柱状の茎に2cm位の黄色い花が房状につく豆科の多年草。広く群落を作り、草原で風に揺らんでいると黄色い蝶が舞っているようにみえる。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ムシヤリンドウ

日当たりの良い海岸草原に見られるシソ科の多年草。青紫色の袋型の花が一つの茎にいくつも集まって穂のように咲く。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ハマベンケイソウ

砂浜に見られ、何本もの茎が枝分かれし、1m近く横にはう。葉は全体に青みがかった白い粉をふいている。遠くから見ると白っぽく見える。花は碧紫色から紫紅色、白色まで微妙な色合いがある。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ハマボウフウ

草丈5~40cmで砂地によく見られる。葉は厚く光沢があり、粗めの切れ込みがある。小さな花が20~40個ほど半円形に並び、更に20~30個集まって大きな半円形を作っている。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ハマヒルガオ

砂浜の上をほうようにツルを伸ばすツル性の植物。ラッパ型した薄紅色の花びらに白い五角の星形模様がある。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



エゾスカシユリ

海岸草原や岩場に群生し、濃いオレンジ色の大型の花を咲かせる。花びらの間にすき間があることからスカシユリという名がついている。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



エゾカンゾウ

湿地や、山地、海岸の草地に群生する多年草で、和名は「蝦夷甘草」。花は一日で、茎の先端に黄色のラッパ状の花をつける。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ウンラン

その上品さから「海辺に咲く蘭(海蘭)」の意味から名がついた。砂浜に多く見られ、数個の黄色い花が茎の先で横向きに咲く。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●



ハチジョウワ

草丈30~100cm、茎は直立している。葉は細長い楕円形でギザギザがあり、裏面は白く粉っぽい。柄はなく茎に巻き付くように出ている。花は茎の先端で枝分かれし、直径3~4cmの花をつける。

4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10
● ● ● ● ● ● ●